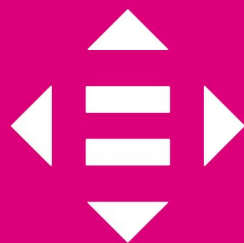


世界に広がる アジアン・ヘイト

長野県 上田染谷丘高等学校 1年6組 兪大起

この課題に関わるSDGsの番号

10 人や国の不平等
をなくそう



テーマ設定の理由。

欧米などで新型コロナウイルスの世界的な蔓延によりアジア
ン・ヘイト(アジア人差別)が多くなっているという報道を見たこと
で、詳しく調べたいと思っていたため。

 今回は米国内でのアジアンヘイトをまとめた。

現状

- ・新型コロナウイルスの流行の前からアジアンヘイトは一定数あった。
- ・新型コロナウイルスの流行によってアジアンヘイトが増えたのは事実。
- ・公的な統計が少なく、民間の団体の統計に頼っている。
- ・バイデン政権はFBIと協力し、正確なデータの作成を進めようとしている。

課題

- ・前述の通り、米国内では公的なデータが少なく、民間団体によるデータに頼っており、正確にどの程度起きているのかが把握できない。
- ・報道機関であまり大きく取り上げられておらず、認知、対策などが遅れている。

解決策

・2021年5月20日、アジアンヘイトへの対策を強化する法律が米国にて成立した。バイデン大統領は、「アメリカに憎悪が許される場所はない」「沈黙は共謀と同じだ。私たちは声を上げ、行動しなければならない」「アジア系は何世代にもわたってここに住んでいるのに、いまだに他人扱いする人がいる。それは間違っているし、アメリカらしくない」等と発言した。

10代からの提言

米国にて対策強化の法律が成立したが、それによって全てがなくなるわけでは無いと思う。こちら側からも、アジアンヘイトに対して強く対抗していかなければいけないのではないか。また、アジア人同士での差別がある現状を打開し、アジア人同士で強くつながることで、初めてアジアンヘイトに対抗できるようになると思う。

感想

ぼんやりとしか知らなかったアジアンヘイトのことについて調べ、まとめる内に詳しく知れた。現在の新型コロナウイルス流行を機に、色々な古い考えが見直され、変わっていくのかと思った。新型コロナウイルスの流行が収束した時に、世界が流行前より、より良くなっていれば良いな。とおもった。